

薬剤の使用に際しては、必ず商品の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

最新の適用病害虫名・対象作物名については、[メーカーのホームページ](#)をご参照、または、お問い合わせください。

(こちらに掲載している内容は、2020年5月現在の内容です)

## 適用害虫と使用方法

※ 印は収穫物への残留回避のため、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
トマト、ミニトマト	アブラムシ類、コナジラミ類	2,000～4,000倍	100～300ml/平方メートル	収穫前日まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)	散布
	ハモグリバエ類	2,000倍				
なす	アブラムシ類、コナジラミ類、マメハモグリバエ、ミナミキイロアザミウマ、ハモグリバエ類、テントウムシダマシ類、カメムシ類	2,000～4,000倍				
きゅうり	アブラムシ類、コナジラミ類、ミナミキイロアザミウマ、カメムシ類					
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類、ミナミキイロアザミウマ、ハモグリバエ類、ウリハムシ					
ピーマン	アブラムシ類、コナジラミ類	2,000～4,000倍				
とうがらし類	アブラムシ類、コナジラミ類	2,000～4,000倍		収穫前日まで	3回以内	
	ミナミキイロアザミウマ	2,000倍				
すいか	アブラムシ類、ウリハムシ	2,000～4,000倍			本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	
	ミナミキイロアザミウマ	2,000倍				
かぼちゃ	カボチャミバエ	2,000～4,000倍		収穫3日前まで		
	アブラムシ類					
にがうり	ミナミキイロアザミウマ、アブラムシ類			収穫前日まで		
食用へちま	アブラムシ類	2,000倍			本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	
とうがん	ミナミキイロアザミウマ					
未成熟とうもろこし	アブラムシ類、アカスジカスミカメ	2,000～4,000倍				
オクラ	アブラムシ類					
アスパラガス	アブラムシ類			収穫前日まで		
	ネギアザミウマ					
	ジュウシホシクビナガハムシ					
	カメムシ類					
ねぎ	ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ			収穫3日前まで	本剤:4回以内、クロチアニジン:4回以内(定植時までの処理は1回以内)	
わけぎ、あさつき					4回以内	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
にら	ネギアザミウマ、アブラムシ類	2,000～4,000倍	100～300ml/ 平方メートル	収穫3日前まで	3回以内	散布
にら(花茎)		4,000倍		収穫前日まで		
キャベツ	アブラムシ類、アザミウマ類	2,000～4,000倍		収穫3日前まで	本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は2回以内)	
はくさい	アオムシ、コナガ	2,000倍				
	アブラムシ類	2,000～4,000倍				
こまつな	アブラムシ類	2,000～4,000倍		収穫7日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	
チンゲンサイ	アブラムシ類	2,000倍				
	ハモグリバエ類					
非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類を除く)	アブラムシ類	2,000～4,000倍			3回以内	
ブロッコリー	アオムシ、コナガ	2,000倍		収穫3日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	
	アブラムシ類	2,000～4,000倍				
はなっこりー		2,000倍	収穫前日まで	本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)		
しゅんぎく	アブラムシ類、ハモグリバエ類	2,000～4,000倍	収穫3日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)		
ほうれんそう	アブラムシ類	4,000倍	収穫前日まで			
みつば		2,000～4,000倍	収穫3日前まで	3回以内		
パセリ		4,000倍	収穫14日前まで	1回		
せり		2,000倍	親株養成期 但し収穫45日前まで	2回以内		
セルリー		2,000～4,000倍	収穫3日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)		
	ハモグリバエ類	2,000倍				
レタス	アブラムシ類	2,000～4,000倍		本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は2回以内)		
	アザミウマ類、ナモグリバエ	2,000倍				
非結球レタス	アブラムシ類	2,000～4,000倍		本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(育苗期の株元処理は1回以内、散布は2回以内)		
	ナモグリバエ	2,000倍				
だいこん	アブラムシ類、ダイコンハムシ	2,000～4,000倍	収穫7日前まで	本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、は種後は2回以内)		
かぶ	アブラムシ類		収穫3日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)		

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
かんしょ	アブラムシ類	2,000～4,000倍	100～300ml/ 平方メートル	収穫7日前まで	本剤:2回以内、クロチアニジン:3回以内(植付前の処理は1回以内、植付後は2回以内)	散布
ばれいしょ		4,000倍				
	テントウムシダマシ類	2,000～4,000倍				
やまのいも	アブラムシ類			収穫7日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内)	
えだまめ	アブラムシ類、カメムシ類、フタスジヒメハムシ			収穫3日前まで	3回以内	
豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)	アブラムシ類					
だいず	マメシクイガ	2,000倍		収穫7日前まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	
	アブラムシ類、カメムシ類、フタスジヒメハムシ	2,000～4,000倍				
いんげんまめ	アブラムシ類、カメムシ類	2,000～4,000倍			3回以内	
	インゲンマメゾウムシ	2,000倍				
豆類(種実、ただし、らっかせい、だいず、あずき、いんげんまめを除く)	アブラムシ類	2,000～4,000倍				
あずき	アブラムシ類、マメホソクチゾウムシ	2,000～4,000倍				
みょうが(花穂)	ナスコナカイガラムシ	2,000倍		収穫前日まで		★1
みょうが(莖葉)				みょうが(花穂)の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで		散布
かんきつ	アブラムシ類、ミカンハモグリガ、アザミウマ類、ケシキスイ類、コアオハナムグリ、ツノロウムシ、コナカイガラムシ類、アカマルカイガラムシ、ナシマルカイガラムシ、ゴマダラカミキリ、カメムシ類、アゲハ類、ミカンバエ、コナジラミ類、ミカンキジラミ、アオバハゴロモ	2,000～4,000倍	200～700ml/ 平方メートル	収穫前日まで	本剤:3回以内、クロチアニジン:6回以内(樹幹散布は3回以内、散布は3回以内)	樹幹散布
	カネタタキ	2,000倍				
	ゴマダラカミキリ、ミカンハモグリガ	20倍	100ml/樹	収穫150日前まで		
	ミカンキジラミ	40倍	200ml/樹			
かんきつ(苗木)	アブラムシ類、ミカンハモグリガ、ゴマダラカミキリ、アゲハ類	20倍	10～100ml/ 樹	春芽・夏芽又は秋芽の発生前	3回以内	樹幹散布

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
かき	アザミウマ類、コナカイガラムシ類、カキノヘタムシガ、カメムシ類、カキノヒメヨコバイ	2,000～4,000倍	200～700ml/ 平方メートル	収穫7日前まで	3回以内	散布
ぶどう	カメムシ類、コナカイガラムシ類、チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメヨコバイ、コガネムシ類、ブドウトラカミキリ			収穫前日まで		
うめ	ケシキスイ類	2,000倍				
	アブラムシ類、カメムシ類、ケムシ類	2,000～4,000倍				
もも	アブラムシ類、カメムシ類、モモハモグリガ、シンクイムシ類	2,000～4,000倍		収穫7日前まで		
	コガネムシ類	2,000倍				
すもも	カメムシ類	2,000～4,000倍		収穫3日前まで		
	アブラムシ類	4,000倍				
ネクタリン	アブラムシ類、カメムシ類、モモハモグリガ、シンクイムシ類	2,000～4,000倍				
	コガネムシ類	2,000倍				
あんず	アブラムシ類	4,000倍				
おうとう	オウトウショウジョウバエ、カメムシ類	2,000倍		収穫前日まで	2回以内	
オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ、マエアカスシノメイガ	2,000～4,000倍				
	カメムシ類	2,000倍				
オリーブ(葉)	オリーブアナアキゾウムシ、マエアカスシノメイガ	4,000倍				
いちじく	アザミウマ類	2,000～4,000倍		収穫3日前まで	3回以内	
	カミキリムシ類	2,000倍				
びわ	アブラムシ類、カメムシ類、カイガラムシ類	2,000～4,000倍		収穫前日まで		
	カメムシ類、キウイヒメヨコバイ、アオバハゴロモ					
キウイフルーツ	カメムシ類、キウイヒメヨコバイ、アオバハゴロモ					
ブルーベリー	アブラムシ類、ケムシ類、オウトウショウジョウバエ	2,000～4,000倍		収穫45日前まで		
りんご	アブラムシ類、ケムシ類、カメムシ類、コナカイガラムシ類、シンクイムシ類、キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ、リンゴワタムシ、コガネムシ類成虫			収穫前日まで		
	アブラムシ類、ケムシ類、カメムシ類、コナカイガラムシ類、シンクイムシ類、チュウゴクナシキジラミ					
パパイヤ	ナガカタカイガラムシ、ヒラタカタカイガラムシ	2,000倍	200～700ml/ 平方メートル	収穫3日前まで	3回以内	散布
マンゴー	アザミウマ類、コナカイガラムシ類	2,000～4,000倍		収穫7日前まで		
パイナップル(苗木)	パイナップルコナカイガラムシ	2,000倍	-	植付前	1回	10秒間苗浸漬
さんしょう(果実)	アザミウマ類	4,000倍	200～700ml/ 平方メートル	収穫前日まで	2回以内	散布

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
ばら	アブラムシ類、ミカンキイロアザミウマ	2,000～4,000倍	100～300ml/平方メートル	発生初期	4回以内	散布
	コガネムシ類	2,000倍	1L/平方メートル			生育期株元灌注
さく	アブラムシ類、カメムシ類、ハモグリバエ類	2,000～4,000倍	100～300ml/平方メートル			散布
	アブラムシ類、アザミウマ類、ナモグリバエ	4,000倍	1L/平方メートル			生育期株元灌注
	アザミウマ類	2,000倍	100～300ml/平方メートル			散布
花き類・観葉植物 (ばら、さくを除く)	アブラムシ類、アザミウマ類	2,000～4,000倍	100～300ml/平方メートル			生育期
つつじ類	ツツジグンバイ					
げっきつ	ミカンキジラミ	40倍	200ml/樹			
たであい	アブラムシ類	2,000倍	100～300ml/平方メートル	発生初期	4回以内	散布
茶	チャトゲコナジラミ	2,000倍	200～400ml/平方メートル	摘採7日前まで	1回	
	マダラカサハラハムシ、チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ、コミカンアブラムシ	2,000～4,000倍				

※1散布、但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する

## 効果・薬害等の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- ぶどうに使用する場合、袋かけ前までの幼果期に散布すると品種によっては果粉が溶脱するおそれがあるので注意してください。
- かんきつに樹幹散布で使用する場合は、樹幹部から地際部に十分量を散布または塗布してください。また、散布液が葉にかかるると薬害を生じるおそれがありますので、葉にかからないように十分に注意してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所または販売店等と相談することが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所または販売店と相談することが望ましいです。

## 薬剤の使用に関する注意事項

適正かつ安全に使用していただくため基本的な注意事項をご案内します。

[薬剤の使用に関する注意事項](#)